



2021年3月1日

各 位

会 社 名 株式会社農業総合研究所
代表者名 代表取締役社長 堀内 寛
(コード番号：3541 東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営企画室長 坂本 大輔
(TEL. 03-6417-1047)

(開示事項の経過) 神戸センター開設に関するお知らせ

当社は、2020年10月14日付で開示いたしました「株式会社福岡ソノリクとの資本業務提携契約締結に関するお知らせ」において、株式会社福岡ソノリク（以下、「福岡ソノリク」といいます。）と資本業務提携を締結しましたことをお知らせいたしましたが、2021年5月1日付で、物流センター機能の拡張と、西日本エリアの農産物輸送網の効率化を目的に、福岡ソノリク関西物流センター内に『神戸センター』を開設しますことを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 目的と背景

当社と福岡ソノリクは、両社の有する農産物の仕入・販売網、物流事業に関するノウハウとその他の経営資源を相互に有効活用し、それぞれの企業価値の向上を実現することを目的として、2020年10月に資本業務提携を締結しました。

この度開設する神戸センターは、福岡ソノリクが所有・管理する『関西物流センター』を活用し、西日本エリアを中心とした当社の取扱農産物の保管、荷捌き及び流通加工業務^{*1}を行います。これらセンター機能の拡充により、これまで以上に多様な品目・形態の商品を受け入れることが可能となり、九州をはじめとする遠方産地からの供給増にも対応できる体制を整えるとともに、拠点間物流の強化（効率化）の促進を図り、拡大するスーパーマーケット（以下、「スーパー」といいます。）からの農産物需要に対応いたします。また、福岡ソノリク独自の保管機能^{*2}を有したセンターを利用することで、貯蔵出荷に適している商品については、適切な保管と加工により付加価値を高めることが可能となり、特に当社が成長ドライバーとして位置づけている『産直卸事業』の取扱規模拡大に貢献します。

今後は西日本エリアにおける、当社の集荷場からスーパー他販売店の物流拠点への輸送業務を福岡ソノリクが一手に担う予定で、さらなる輸送効率化と物流網拡充に伴い、同エリアにおける産地開拓を推進していきます。

神戸センターの開設により、両社の持続的な成長を確実なものとし、さらなる事業拡大を進めてまいります。



2. 神戸センターの概要

- (1) 操業開始日 : 2021年5月1日(予定)
- (2) センター場所 : 兵庫県神戸市灘区摩耶埠頭1番10 福岡ソノリク関西物流センター
- (3) 取扱規模(コンテナ数量) : 日量約1万コンテナ(約2倍増^{※3})
- (4) 取扱規模(加工数量) : 日量約10万バック(約1.5~2倍増^{※3})



※1 農産物商品のパッキング(袋詰め)やバーコードシール貼付等

※2 福岡ソノリク特許:食品保管方法及び食品保管倉庫(特許 第6152216号)

※3 当社の現行物流センター及び加工センターの取扱規模との比較

3. 今後の見通し

本件による2021年8月期の業績に与える影響につきましては、軽微なものと見込んでおりますが、中長期的には当社の企業価値向上に資するものと考えております。今後、本件による業績への影響等、適時開示の必要性が生じた場合には、その内容を速やかに開示いたします。

以 上